



今年は2 m以上の豪雪となりました

今年の冬は2月下旬から大雪になり家の前の2 mポールの積雪計もスッポリと埋まってしまい最高積雪は2.5 m程になったのではと思っています。
したがって、桜の開花も遅れました。4月10日にやっと満開になりました。この時期、春の農作業の目安となる妙高山の跳ね馬雪型模様も雪解けが遅れていることから、まだハッキリと見えない状況です。

今年は雪解けが遅れ、春の農作業が遅れて始まりました

No. 132
4月号
2022. 4.23



昔は春の農作業で一番大変な作業でしたが、今ではトラクターに専用のアダプターを取り付け、トラクターの運転席での操作で出来るようになりました。

トラクターでの畦塗り作業

4月9日に、12日前から浸水を行っていたコシヒカリの種籾を250枚の苗箱に巻き付けを行います。午後から農園スタッフ全員で苗作り用のビニールハウスの組立て作業を行いました。



ビニールハウスの組立て作業



今年も耕耘前にミネラル肥料、有機肥料、ケイ酸肥料を

美味しい米は土作から



トラクターによる肥料の散布作業

ミネラル土壌改良材、ケイ酸肥料、魚のアラと米糠を発酵させて作った有機肥料などをすき込み土作をしています。

200袋ほどをトラクターで圃場にすき込みました。特に10数年前から使っているミネグリーンは二酸化ケイ素、酸化アルミニウム、酸化鉄、酸化カルシウム、酸化マグネシウム、酸化マンガン等6種類以上の天然ミネラルを含む肥料でお米の美味しさに欠かせない肥料です。その他、北海道富良野市原産の



発行者
〒944-0023 新潟県妙高市西条755
妙高西条農園 池田博子
TEL 0255-72-3497
Fax 0255-72-2908

4月13日に保温目出し機から移動した苗も順調に生育し10 cm程になったことから、田植えまでにより丈夫な苗にするため1回目のHB-101を散布しました。更に今週末までに2回目の散布を予定しています。昨年11月号をもって休刊していましたが、妙高西条農園たよりも今月号から復活し新たな情報をお届けしたいと思います

ハウス内の苗も10 cmに生長

